

災害に抗して

一般社団法人 全国労働安全衛生研究会

yamada@peace.email.ne.jp

2020・6・3 NO.12

編集 感染症対策研究部会

感染症にともなう特殊勤務手当の引上げを

まず自治体から、介護・保育まで

地域全体に拡げていきましょう！

目次

・ 感染症にともなう特殊勤務手当の引き上げを	1
・ 資料 感染症の危険手当の増額を	2
・ コロナでどれほどの不安を抱えながら過ごしているか	7

●医療関係者などの感染症に対応する**業務の危険手当〔特殊勤務手当〕**が低すぎました。

コロナ感染症の事態でようやくこの低額手当の実態が明らかになりました。それまで人事院規則では、わずか「1日290円」でした。甲府市の規則では、「1日200円」です。

●あまりにもひどい実態などで、コロナ感染症を契機に人事院規則の**手当が3000円及び4000円に改正**されました。この内容は自治体に4月21日の総務省の通知で流されました。

しかし、今だに、自治体では、その手当引上げの対応が遅れています。

●ぜひ自治体の6月議会から取り上げる必要があります。

1) 危険手当〔特殊勤務手当〕を最低4000円以上・及び3000円以上の引上げを

2) 感染症がはじまった1月まで、さかのぼって（遡及）する手当の支給を

3) 正規職員だけでなく、会計年度職員などの非正規職員にも、当然同額の手当の支給を

4) 医師・看護師の医療職にとどまらず関係する職員はもとより、消防や保健所、さらには斎場や環境センター・保育所や福祉施設などの職員にも広げることを

5) コロナ感染症限定ではなく、全ての危険性が伴う業務に対応できるように、規則の改善を目指しましょう

●ここから、民間の保育園・介護などの福祉職場などにも給与・手当の改善を、自治体として求め公的に援助することを拡げていきましょう！ この改正は、議会の議決が必要とする「条例」ではなく、**当局の方針で改正できる「規則」**です。私たちの頑張りが問われています。（山田）

感染症の危険手当の増額を！

中核市における新型コロナウイルス感染症に係る特殊勤務手当について（R2.5月28日調査）

甲府市議会議員会調へ

No	都道府県	市議会	種別	住基人口 R1.6.1時点	国の人事院規則の一部改正への対応状況				調査内容
					市長部局 (保健所、消防等)		市立病院		
					対応済み・ 対応予定あり	検討中・ 対応予定なし	対応済み・ 対応予定あり	検討中・ 対応予定なし	
—	山梨県	甲府市	中核市	188,070	○		○		2/1まで遡及し、国と同様の金額を支給する規則改正を予定。 市立病院にも適用。
1	北海道	函館市	中核市	256,873		○	○		病院部局において、4/1まで遡及し、患者との接触度合いに応じた上限を 4,000円とする3段階の支給を予定。保健所を含む市長部局では支給対象 がほぼないため支給を予定していない。
2	北海道	旭川市	中核市	335,296		○	○		支給対象、遡及期間等について検討中。 4,000円を上限金額とする予定。
3	青森県	青森市	中核市	282,448		○	○		現在は感染症対策手当として1日350円支給している。 国の通知への対応は、現在検討中。
4	青森県	八戸市	中核市	228,568		○	○		4/1から、病院部局において、医師：1日3,000円、看護師等：1日 1,500円を支給している。市長部局では支給対象がほぼないため支給を 予定していない。
5	岩手県	盛岡市	県都 中核市	289,227		○	○		現在は防疫作業手当として1日350円支給している。 国の通知への対応は予定していない。
6	秋田県	秋田市	県都 中核市	308,396	○		○		2/1まで遡及し、国と同様の金額を支給する条例改正案を6月定例会に提 出予定。
7	山形県	山形市	県都 中核市	245,808		○	○		現在は防疫作業手当として1日290円支給している。 国の通知への対応は予定していない。
8	福島県	福島市	県都 中核市	278,121		○	○	○	現在は防疫作業手当として1日350円支給している。 市立病院がなく、支給対象がほぼないため国の通知への対応は県の状況 をみている。
9	福島県	郡山市	中核市	323,362		○	○	○	現在は防疫作業手当として1日350円支給している。 市立病院がなく、支給対象がほぼないため国の通知への対応は県の状況 をみている。
10	福島県	いわき市	中核市	322,650		○	○		現在は防疫作業手当として1日300円支給している。 国の通知への対応は県の状況をみている。
11	茨城県	水戸市	県都 中核市	269,742		○	○	○	現在は感染症消毒作業手当：1日300円、保健衛生業務特殊勤務手当： 290円～450円支給している。 国の通知への対応は検討中。

中核市における新型コロナウイルス感染症に係る特殊勤務手当について（R2.5月28日調査）

甲府市議会歳入委員会調査

No	都道府県	市議会	種別	住基人口 R1.6.1時点	国の人事院規則の一部改正への対応状況				調査内容
					市長部局 (保健所、消防等)	市立病院		市立病院	
					市立病院	市立病院	市立病院		
					対応済み・ 検討中・ 対応予定なし	対応済み・ 検討中・ 対応予定あり	対応済み・ 検討中・ 対応予定なし	市立病院 なし	
12	栃木県	宇都宮市	県都 中核市	521,754	○			○	現在は感染症予防手当として1日4000円支給している。 国の通知への対応は予定していない。
13	群馬県	前橋市	県都 中核市	336,725	○			○	1/27まで遡及し、国と同様の金額を支給する条例改正案を6月定例会に提出予定。（今のところ支給対象者なし） 現在は保険業務手当として1日2900円支給している。
14	群馬県	高崎市	中核市	373,389	○			○	1/27まで遡及し、国と同様の金額を支給する条例改正案を5月臨時会において可決した。
15	埼玉県	川越市	中核市	353,483	○			○	1/28まで遡及し、国と同様の金額を支給する条例改正案を6月定例会に提出予定。
16	埼玉県	川口市	中核市	605,711	○	○			1/27まで遡及し、国と同様の金額を支給する条例改正案を6月定例会に提出予定。市立病院では、独自に医師：1日10,000円、看護師等：1日4,000円～8,000円を支給。
17	埼玉県	越谷市	中核市	343,721	○	○			2/21まで遡及し、国と同様の金額を支給する条例改正案を6月定例会に提出予定。
18	千葉県	船橋市	中核市	641,881	○		○		2/1まで遡及し、国と同様の金額を支給する条例改正案を6月定例会に提出中。（クラスターが発生した施設では、特例で1.5倍支給） 市立病院では規則改正を検討中。
19	千葉県	柏市	中核市	422,782	○	○			1/27まで遡及し、国と同様の金額を支給する条例改正案を6月定例会に提出予定。市立病院事務員にも適用する予定。（柏市では医師、看護師等は市職員ではないとのこと）
20	東京都	八王子市	中核市	562,921	○			○	東京都の6月定例会を踏まえ9月定例会に条例改正案提出予定。
21	神奈川県	横須賀市	中核市	404,554	○	○			1/27まで遡及し、国と同様の金額を支給する条例改正案を6月定例会に提出予定。 市立病院（指定管理）については1日2,000円～4,000円を支給。
22	富山県	富山市	県都 中核市	416,183	○	○			2/1まで遡及し、国と同様の金額を支給する条例改正案を5月臨時会において可決した。
23	石川県	金沢市	県都 中核市	452,693	○	○			1/27まで遡及し、国と同様の金額を支給する条例改正案を4月臨時会において可決した。 市立病院についても同額の規則改正で対応。
24	福井県	福井市	県都 中核市	263,446	○			○	現在は特殊勤務手当の規定なし。 国の通知への対応は、現在検討中。

中核市における新型コロナウイルス感染症に係る特殊勤務手当について（R2.5月28日調査）

甲府市議会歳入委員会調査

No	都道府県	市議会	種別	住基人口 R1.6.1時点	国の人事院規則の一部改正への対応状況			調査内容
					市長部局 (保健所、消防等) 対応済み・ 検討中・ 対応予定なし	市立病院 対応済み・ 検討中・ 対応予定なし	市立病院 なし	
25	長野県	長野市	県都 中核市	376,679	○		○	県の状況を見ながら、2/1まで遡及し、国と同様の金額を支給する条例改正案を6月定例会に提出予定。
26	岐阜県	岐阜市	県都 中核市	409,045	○	○		4/1まで遡及し、国と同様の金額を支給する規則改正を5/1に公布した。市立病院についても同様の規則改正で対応。
27	愛知県	豊橋市	中核市	376,902	○	○		1/27まで遡及し、国と同様の金額を支給する条例改正案を6月定例会に提出予定。市立病院にも適用する予定。
28	愛知県	岡崎市	中核市	388,174	○	○		1/27まで遡及し、国と同様の金額を支給する条例改正案を6月定例会に提出予定。市立病院にも適用する予定。
29	愛知県	豊田市	中核市	426,457	○		○	2/28まで遡及し、国と同様の金額を支給する条例改正案を6月定例会に提出予定。
30	滋賀県	大津市	県都 中核市	343,674	○	○	○	市立病院がなく、支給対象がほぼいないため国の通知への対応は予定していない。
31	大阪府	豊中市	中核市	407,525	○	○		3/10まで遡及し、国と同様の金額を支給する条例改正案を6月定例会に提出予定。市立病院は、3,000円と5,000円で規則改正を予定している。
32	大阪府	吹田市	中核市	372,056	○		○	2/1まで遡及し、国と同様の金額を支給する規則改正を行い、6月定例会に補正予算を提出予定。
33	大阪府	高槻市	中核市	351,847	○		○	1/28まで遡及し、国と同様の金額を支給する条例改正案を6月定例会に提出予定。
34	大阪府	枚方市	中核市	401,513	○	○		3/1まで遡及し、3,000円を上限とする条例改正案を5月開会議会に提出して可決した。市立病院は国と同様の金額で規則改正を行った。
35	大阪府	寝屋川市	中核市	232,592	○		○	2/1まで遡及し、3,000円を上限とする条例改正案を5月臨時会に提出予定。
36	大阪府	八尾市	中核市	266,549	○		○	4/1まで遡及し、3,000円を上限とする条例改正案を6月定例会に提出予定。市立病院は、緊急事態宣言中は3,000円、それ以外は1,000円支給。
37	大阪府	東大阪市	中核市	489,403	○		○	2/1まで遡及し、国と同様の金額を支給する条例改正案を6月定例会に提出予定。

中核市における新型コロナウイルス感染症に係る特殊勤務手当について（R2.5月28日調査）

甲府市議会歳入委員会調査

No	都道府県	市議会	種別	住基人口 R1.6.1時点	国の人事院規則の一部改正への対応状況			調査内容
					市長部局 (保健所、消防等) 対応済み・ 対応予定あり	検討中・ 対応予定なし	市立病院 対応済み・ 対応予定あり	
38	兵庫県	姫路市	中核市	536,467	○			2/1まで遡及し、国と同様の金額を支給する条例改正案を6月定例会に提出予定。
39	兵庫県	尼崎市	中核市	463,348	○			2/1まで遡及し、国と同様の金額を支給する条例改正案を6月定例会に提出予定。
40	兵庫県	明石市	中核市	303,383	○	○		4/1まで遡及し、国と同様の金額を支給する条例改正案を5月臨時会において可決した。 市立病院（独立行政法人）についても適用。
41	兵庫県	西宮市	中核市	487,471	○	○		2/1まで遡及し、国と同様の金額を支給する条例改正案を5月臨時会において可決した。（もとは、1件1,270円支給していた。） 市立病院についても適用。
42	奈良県	奈良市	中核市	356,482	○	○		1/27まで遡及し、国と同様の金額を支給する条例改正案を6月定例会に提出予定。 市立病院（指定管理）についても国に準じて適用。
43	和歌山県	和歌山市	県都 中核市	367,682		○	○	支給対象がないため国の通知への対応は予定していない。
44	鳥取県	鳥取市	県都 中核市	187,455	○	○		2/1まで遡及し、国と同様の金額を支給する条例改正案を6月定例会に提出予定。 市立病院にも適用する予定。
45	島根県	松江市	県都 中核市	202,470	○	○		2/1まで遡及し、国と同様の金額を支給する条例改正案を6月定例会に提出予定。 市立病院にも適用する予定。
46	岡山県	倉敷市	中核市	482,288		○	○	現在は防疫作業等手当として1日350円支給している。 国の通知への対応は検討中。 市立病院も同様。
47	広島県	呉市	中核市	223,487	○	○		4/1まで遡及し、国と同様の金額を支給する条例改正案を6月定例会に提出予定。（現在は支給対象はない） 市立病院にも適用する予定。
48	広島県	福山市	中核市	469,210	○	○		1/31まで遡及し、国と同様の金額を支給する条例改正案を6月定例会に提出予定。 市立病院にも適用する予定。
49	山口県	下関市	県都 中核市	262,107		○	○	現在は感染症予防手当として1回5000円支給している。 国の通知への対応は現在予定していない。
50	香川県	高松市	県都 中核市	427,337		○	○	現在は感染症等対応手当として1日290円～400円支給している。 国の通知への対応は現在予定していない。 市立病院についても同様。

中核市における新型コロナウイルス感染症に係る特殊勤務手当について（R2.5月28日調査）

甲府市議会歳会議員局調べ

No	都道府県	市議会	種別	住基人口 R1.6.1時点	国の人事院規則の一部改正への対応状況				調査内容	
					市長部局 (保健所、消防等)		市立病院			
					対応済み・ 対応予定あり	検討中・ 対応予定なし	対応済み・ 対応予定あり	検討中・ 対応予定なし	市立病院 なし	
51	愛媛県	松山市	県都 中核市	512,233	○				○	3/1まで遡及し、国と同様の金額を支給する条例改正案を5月臨時会において可決した。
52	高知県	高知市	県都 中核市	328,532	○				○	3/1まで遡及し、4,000円を上限とする条例改正案を5月臨時会において可決した。
53	福岡県	久留米市	中核市	305,403	○				○	4/1まで遡及し、国と同様の金額を支給する規則の改正を予定している。
54	長崎県	長崎市	県都 中核市	418,603	○				○	1/27まで遡及し、国と同様の金額を支給する条例改正案を6月定例会に提出予定。
55	長崎県	佐世保市	中核市	250,785	○				○	国と同様の金額を支給する条例改正案を9月定例会以降に提出予定。
56	大分県	大分市	県都 中核市	478,575		○			○	現在は防疫作業手当として1日530円支給している。 国の通知への対応は現在検討中。
57	宮崎県	宮崎市	県都 中核市	402,523		○			○	条例改正案を9月定例会に提出に向け、内容を検討中。
58	鹿児島県	鹿児島市	県都 中核市	603,108	○		○			1/27まで遡及し、国と同様の金額を支給する条例改正案を6月定例会に提出予定。 市立病院についても同様。
59	沖縄県	那覇市	県都 中核市	321,594		○			○	現在は感染防疫手当として1日290円支給している。 国の通知への対応は県の状況をみている。
合計（市）					38	21	22	9	28	

コロナでどれほどの不安を抱えながら日々を過ごしているか

千葉 館山

平野直比古

千葉県の最南端、館山がどんな感じになっているか報告します。この間、起きたことです。

Aさん（72，3歳） 93歳になった母親が家の中で滑り大腿骨折で入院したのだが、非常事態宣言が出たことで見舞いに行けなくなってしまった。と困った様子。

Bさん（30歳くらい女性、介護施設勤務） 今年小学校に入学した息子は、時折鼻水が出るのだが、またいつものように少し鼻水が出た。小学校は、預かってもらえるところのない児童は教室で過ごすことは出来るが、少しでも風邪の兆候がある子は学校では預かれないと言われ、Bさんが職場を休むことになったのだが、職場からはその子がコロナだといけなから3日間は出勤しないようにと言われてしまった。それじゃなくても、職場は人手不足で大変なのに、私が職場に行けないことでみんな本当に大変なのに……。と、しょんぼりと話してくれた。

Bさんの夫（建設資材を作る会社に勤務） 普段は大手ゼネコンから仕事をもらっている会社なのだが、仕事がパタリと無くなってしまった。

Cさん（市内の飲食店や飲み屋さんで電話で注文を受け飲み物を配達している酒屋さん） 誠実な方なので多くのお得意さんがある。彼曰く『こんなに注文がないのはこの店をやるようになって初めてのことだ。3.11の時、風評被害も含め観光客が激減してこまった。昨年の台風15号ではもっと大変だった。今ようやくその台風被害から抜け出しかけたところのこのコロナで、飲食店はお客がいなくて注文がパタンとなくなってしまった』。

Eさん（ドラッグストア勤務） 先月のことだが、マスクが品薄で店頭で並べられるのは週に一回、朝、7枚組で350円のもので30セットくらい。お客は朝早くから並んでいる。全員が買えるわけではない。そうすると「本当は奥にあるんだろう」とか、しょっちゅう言われていやになった。

Eさんの義母 「東京にいる娘が7月末に出産なのだが、出産のために館山に帰ってくるのも、こちらから出かけていくのも、私も若くはないので不安もあるし……」と困っていた。

Gさん（70歳、ガソリンスタンド経営） みんなが家で自粛となってしまったので、車に乗らない人が増え、ガソリンが売れなくなってしまった。スタンドによっては売り上げが半減したところもあるらしい。国からは、スタンドは地域の拠点でもあるので、経営は苦しいでしょうけど営業を続けて欲しいと言われている。しかし、スタンドへの国からの保障はない。これまでも低燃費の車も増え、経営は厳しく廃業になったスタンドは多いのに、それにこのコロナで大変だ、と話してくれた。

Gさんの息子 近所のやや規模の大きい花農家に勤務している。3月から、卒業式や、様々なイベントが中止になり、これまでこの時期東京の方からも花の注文が殺到していたのに、それが激減し、経営はとても厳しいという。

私の通っている学習塾 4月は第2週から休校扱いとなり、5月は第3週からオンラインで再開したが、生徒の中には親の収入が減ったからと塾を辞める生徒が出てきたという。(家庭の所得格差が学力格差に連動していると言われるが、このコロナ騒動は、その教育格差を更に拡大させていく可能性がある、と思う)

私の行きつけの耳鼻科医院の先生 定期的に耳の治療をしてもらっているのだが、先週いつものように行くと、「少し前、非常事態宣言が出ていたときは完全防備で診察していましたよ。もし自分が感染したら、狭い町だからいろいろ言われて、病院が潰れてしまいますからね」と、話してくれた。(医療従事者の本音が垣間見えた。)

Hさん (66歳) 千葉に単身赴任で働きに行っている。土、日に帰ってくる。月曜日には朝早く館山から千葉に出勤し、金曜日になると夜帰ってくる。その間一人で千葉でのアパート住まい。「感染者で軽症者は自宅待機と言うけど、一人暮らしの人は感染すると買い物にも行けなくなってしまう。そうすると場合によっては生きていけなくなってしまう。千葉にいるウィークデイの時、感染したらどうしたらいいんだろう」と不安そうに話してくれた。

Iさん (76歳、私立保育園園長) 先月のことだが、来る園児は普段の三分の一くらいなので、職員も全員出勤ではなくシフトを組んで出勤してもらうことになった。パートの職員は収入が減ることになる。園の経営も厳しく、勤務していないのにお金は払えないので……。しかし、収入減は大変だろうとは思っているのだが……。

Fさん (67, 8歳) 普段は、孫の面倒を見ている。Fさんの息子の奥さんは看護師さんで、今回、その方の病院がコロナ専門病院になってしまった。そして、その娘さんから、孫を二人預かってもらえないかと頼まれたという。Fさんが「息子の嫁はコロナの病院に勤めてるんだから、仮に嫁から感染菌が孫にいったら私にも移ってしまうから」とことわると、これまで仲のよかった嫁との仲がめちゃくちゃになってしまった。嫁が角を出して怒っちゃた。『私は完全防護してやってるし、研修も受けているのに』というんですけどね……。と話してくれた。私はなんと受け答えしていいかわからなかった。

以上、身の回りの人たちがこのコロナでどれほど不安を抱えながら日々を過ごしているか、こんなにも悩みながら暮らすようなことはなかったのではないかと思います。しかしこれらの多くは国の政策で救われることがあるようにも思います。そしてこの館山で起きていることは、おそらく全国至る所で起きている事態なのでしょう。様々な問題が困っている人同士が対立に向かわないようにしていけるようにしていくことが、私たちに求められているのだと思いました。